

作業療法新聞

2015年
11月吉日発行
日吉病院 OT

楽しい運動会

天候に恵まれ、10月7日、日吉病院の運動会が開催されました。赤組、緑組の対抗戦が開始され、まずは、選手宣誓が始まって幕をあけました。最初に玉入れが行なわれ2勝1敗で赤組がリードし、次にボール送りも2勝1敗で赤組が勝ちました。そして風船挟みレースは1勝2敗で緑組が勝利し、棒取り合戦では緑組が2勝1敗で勝ちました。つぎの応援合戦も盛り上がりました。パン食い競争も全員が参加して行なわれ、お昼の弁当も栗ご飯で大変美味しく、大満足でした。

ボール送りで赤組のアンカーをやった人が「ボールが来る前に緑組のアンカーがゴールしてた！」とくやしがることもありましたが、結果は365対340で赤組の優勝でした。最後にフオークダンスを踊って終了しました。

勝者の景品がとても良かったと赤組の人は喜んでいました。緑組の人も負けましたが応援合戦ではおたがいにエールを交換して健闘をたたえあってよかったです。そして、中には全競技に参加して勝利に貢献したという人もいました。



味覚シーズン到来

新米の出荷、おいしいご飯が食べられる季節ですね。食欲のシーズンなので太りすぎには要注意ですね。いろいろな果物も収穫の時期ですが、みかん、ぶどう、なし、柿、りんごなど、日本での生産量が多いものがたくさんありますね。

日吉病院では、給食の栄養士さんとプログラム中に話し合う機会が設けられています。そこで、私たち新聞部がアンケート調査した食嗜好を見て、普段の食事に活かしてもらっています。

秋から冬になると寒さも厳しくなるので体調には充分に気をつけて、良い年であるように頑張っていきましょう。

OTシネマ

日吉病院でのOT（作業療法）では毎週土曜日の午後OTシネマというプログラムで映画をやっています。

11月のOTシネマでは、「次郎は寿司の夢を見る」という映画で、次郎という寿司店を紹介するドキュメンタリードラマがありました。魚、貝類の仕込みをはじめに、色々な握りの種類の紹介、卵やきまで3年、1人前の職人になるのに10年頑張らなければならぬ事、80歳を越えてもにぎり続ける情熱など、いろいろな内容でしたが、なんととっても画面のお寿司がとてもおいしそうでした。おもいきりガツガツとたべてみたくなりました。OTでも、散歩グループで病院近隣の回転すし屋へ行くことがあります。良い気晴らしになってます。

星☆☆☆です！

人生を頑張ろう

何かを究めることに執着して生きる人生より何度失敗しても繰り返して立ち上がり続ける自分がいることに気づく、それは自分が年をとって亡くなるまで続くことだろう。でもそれが無意味ではなく、自然な現象なのかもしれない。人間生まれる時一人、死ぬ時一人。仲間に出会い自分が生きることを感じとり、自分のやりがいのある仕事につけることで満足感を得られることに、幸せを感じられればいいなと思うのも一つの人生。自分の人生、これからも続いていく。頑張ろう。

新聞グループメンバー募集中

OT JOBの新聞部ではメンバーが非常に不足しています。書きたい記事のある方、ペーパークラフト作り、見たい映画のある方、コンピュータ、IT機器に興味のある方など、猫の手も借りたのでお気軽に申し出て下さい。

編集後記

今月も続いて新聞部の仕事に関わりました。新聞部は人数が少なく大変ですが、やりがいがあるのも楽しいです。この場を通じてパソコンの使い方をもっと覚えたいです。

10月7日の運動会は、風が強かったです。赤組と緑組に分かれて競い合いました。競技内容もOJOBミーティングで決め、自分の意見が反映されていたので、大変楽しかったです。それと、昼食の栗御飯が大変おいしかったです。お弁当、嗜好調査の成果が出たようです。

